

海洋教育写真コンテスト、海の風景とくらし部門の最優秀賞の作品です。初声  
中学校の村山夕実（ゆみ）さんの作品で、タイトルは「灯籠流し」。

先祖の魂を弔う行事「灯籠流し」。初声の矢作（やはぎ）の海で撮影した1枚  
です。灯籠を流している人々の思いが伝わってくる写真です。

遠くまで流されても明かりを放つ灯籠が、ゆったりとした心持にさせてくれま  
す。毎年、8月16日に、矢作（やはぎ）の海岸で行われる行事だそうです。



続いて、海の風景とくらし部門、優秀賞の作品を紹介していきます。

旭小学校2年生の吉田一喜（いっき）さんの作品です。タイトルは「よしさん  
のふね みよし丸」

朝早く起きて、「ともだちのよしさんの船」が、上宮田の港に帰ってくるのを見  
に行ったら時に撮影した1枚です。海で働く人たちの様子が、しっかり伝わって  
きます。写っている人たちとのつながりも感じられる作品です。

岬陽小学校2年生の杉村彩華（いろは）さんの作品で、タイトルは、「まぐろがいっ  
ぱいで 大変だあー！！」です。

三崎と言えば「マグロ」。その水揚げの風景は、三浦の風物詩です。迫力満点の作品で  
す。タイトルからも、撮影したお子さんの驚きが伝わってきます。このマグロたち、  
最後は、どこのお店、食卓へ行きつくのでしょうか？

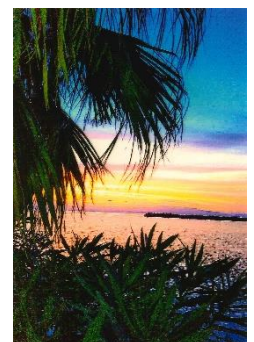


岬陽小学校2年生、渡辺夢乃（ゆの）さんの作品です。タイトルは「1, 2のジャ〜  
〜ンプ」

きれいな青い空、そして白い海、荒々しい波が岩場にぶつかってできる水しぶきが、  
バランスよくフレームにとらえられています。作品を身近なものとして感じさせるタイ  
トルも素敵です。

上宮田小学校3年生、宇佐美璃子（りこ）さんの作品、タイトルは「外国風三浦の  
海」です。

日本ではなく、異国を思わせる風景がフレームに収まっています。手前の緑、そし  
て奥の青とオレンジ。自然が作り出した色の美しさ、そして、そのバランスの良さを  
見事に表現しています。めぐり合っていたい風景です。



(文責 事務局長 渋谷)

海洋教育に関するお問い合わせは、みうら学・海洋教育研究所 854-9443 まで